

令和7年度 事業計画について

1-1 文化財の発掘調査及び普及啓発事業(公益目的事業)

(1)埋蔵文化財の調査、保護のための発掘調査

ア 一般調査受託事業

番号	継続 又は 新規	事業名 (市町村名)	委託者	金額 (消費税を除く)(円)	事業内容
1	新規	令和7年度首都圏中央連絡自動車道路(大栄～横芝)埋蔵文化財発掘調査 (成田市・多古町・芝山町・横芝光町)	東日本高速道路株式会社	319,287,000	整理 ^{キドダイ} 木戸台遺跡(1)・(2)・(4)～(6)ほか12遺跡 報告書刊行 大安場Ⅱ遺跡ほか10遺跡
2	新規	更なる機能強化整備に係る埋蔵文化財調査(2025) (成田市・芝山町・多古町)	成田国際空港株式会社	3,088,312,000	確認調査 ^{ゴタンダ シミズサワ} 五反田清水沢遺跡(1)～2ほか51遺跡 本調査 五反田清水沢遺跡(1)～2ほか51遺跡 整理 ^{ホシ シバ} 干芝遺跡(2)ほか
3	新規	令和7年度佐倉第三工業団地に伴う埋蔵文化財調査 (佐倉市)	千葉県土地開発公社	178,489,000	確認調査 ^{ゴウドドウジョウヤツ} 神門道乗谷津遺跡(2)～2 本調査 神門道乗谷津遺跡(2)～2 整理 神門道乗谷津遺跡(1)ほか2遺跡
合 計				3,586,088,000	

イ 発掘支援受託事業

番号	継続 又は 新規	事業名 (市町村名)	委託者	金額 (消費税を除く)(円)	事業内容
1	継続 (令和6年度契約の繰越し)	埋蔵文化財発掘調査支援業務委託	千葉県	63,000,000	千葉県が実施する埋蔵文化財調査に係る支援業務
2	新規	埋蔵文化財発掘調査支援業務委託	千葉県	430,000,000	千葉県が実施する埋蔵文化財調査に係る支援業務
合 計				493,000,000	

(2)埋蔵文化財の出土品整理、報告書刊行

ア 報告書の刊行

番号	内 容
1	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書 大安場Ⅱ遺跡、大安場Ⅲ遺跡、水の上Ⅰ遺跡(2)・(3)、夜番Ⅰ遺跡(6)・(7)、夜番Ⅱ遺跡(9)・(10)
2	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書 一ツ塚遺跡(1)～(8)、大塚台遺跡(4)～(8)、五反田清水沢遺跡(2)
3	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書 千田の台遺跡(3)～(5)
4	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書 木戸台遺跡(1)・(2)・(4)～(6)
5	首都圏中央連絡自動車道埋蔵文化財調査報告書 山武姥山貝塚(1)～(3)

(3)普及事業等

ア 普及事業

番号	事 項	内 容
1	遺跡見学会	発掘調査の成果を広く一般県民や児童・生徒に公開して、発掘調査の意義や埋蔵文化財への理解と関心を深める一助とするため、調査現場での遺跡見学会を年1回開催する。調査の内容によって開催回数の変更もある。
2	出土遺物公開事業	令和7年度出土遺物公開事業として「地中からのメッセージ～古墳・古代・中近世～ ―設立50周年記念展part2―」と題した展示会を開催する。当財団が実施した埋蔵文化財発掘調査で出土した考古資料の有効活用を図るため、歴史上・学術上価値の高い出土品の展示・公開及び解説会・講演会・講座等を開催し、広く一般県民に歴史や文化に対する理解と認識を深める機会とする。
3	映画上映会 & トークショー	発掘ドキュメンタリー映画「掘る女―縄文人の落とし物―」の上映及び出演者を招いたトークショーを実施する。
4	記念グッズの配布	財団設立50周年記念グッズ(クリアファイル)を展示見学者やイベント参加者等に配布する。
5	広報紙の発行	当財団の業務内容や調査成果を広く一般に紹介し、発掘調査や埋蔵文化財が身近なものであることの認識を深めるとともに、これらの重要性についての理解を図るため、広報紙を作成し、生涯学習施設などに配布する。 「房総の文化財」Vol.65、Vol.66 A4版 各号10,000部(年2回発行)
6	年報の刊行	令和6年度事業の内容や成果等を「年報」として刊行する。 「千葉県教育振興財団文化財センター年報N0.50―令和6年度―」A4版 700部

イ 研究事業

番号	事 項	内 容
1	研究連絡誌の刊行	職員の研究成果を『研究連絡誌』として刊行する。 『研究連絡誌』第93号、第94号 A4版 各750部(年2冊)
2	研究紀要の刊行	当財団の設立50周年記念事業として、職員、退職者等による千葉県を中心とする考古学・歴史学の研究等の成果をまとめた論文 集を『研究紀要29』として刊行する。 800頁 500部
3	調査・研究用資料の整備及び新技術の検討	埋蔵文化財発掘調査報告書等、調査・研究用資料の整備を実施する。また、発掘調査に係る新技術等の検討・導入を行う。
4	発掘調査報告書のデジタル化	発掘調査報告書をデジタル化してWEB上で公開する「全国遺跡報告総覧」への登録に向けて、当財団のデジタル化されていない発 掘調査報告書を順次デジタル化する作業を行う。

1-2 労働者派遣事業(収益事業)

番号	区分	事業名	実施時期	事業概要
		実施予定なし		

2 社会教育等支援事業(公益目的事業) 及び 県立施設における利用者サービス事業等(収益事業)

(1)「房総のむら」指定管理業務受託に係る事業

千葉県からの指定を受け、房総のむら(千葉県印旛郡栄町龍角寺1028)の管理運営を行う。
来館者や職員の安全・安心を確保するとともに、来館者の満足度の向上を図る。

ア 契約期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)

イ 指定管理契約金額 2,306,000千円(税込)

(内訳 R6:461,200千円 R7:461,200千円 R8:461,200千円 R9:461,200千円 R10:461,200千円)

ウ 主な業務内容

(ア) 施設等の運営に関する業務

- a 施設の公開に関する業務
- b 利用料金に関する業務

(イ) 施設等の保守・管理に関する業務

- a 各施設及び設備に共通する保守・点検に関する業務
- b 敷地内及び施設の安全管理に関する業務

(ウ) 博物館事業に関する業務

- a 資料等の収集・保管及び公開に関する業務
- b 資料の電磁的記録の作成及び公開に関する業務
- c 史跡及び文化財の保全に関する業務
- d 調査研究に関する業務
- e 資料の展示に関する業務
- f 教育普及事業に関する業務
- g 学習支援に関する業務
- h 文化財の保存・活用に関する業務
- i 人材育成に関する事業
- j 各種連携事業に関する業務
- k 文化観光の推進に関する業務
- l 情報発信及び広報に関する業務
- m その他

(エ) 来館者サービスの向上に関する業務

エ 主な年間事業計画

事業種別	事業・企画名	実施予定期日	事業概要
社会教育等支援事業 (公益目的事業)	【体験・実演】 農家・商家・武家屋敷・風土記の丘での体験・実演・展示	通年	農家では農作業の体験のほか、機織りをはじめとする手工芸の体験や実演、生活歳時記に関する展示を実施します。商家では、食や技に関する実演や体験、年中行事に関する展示を実施します。武家屋敷では茶道体験、年中行事に伴う展示を実施します。その他、勾玉作りや考古学講座、自然観察会などを実施します。
	【展覧会】 トピックス展「房総の牧」	(2月22日(土)～3月31日(月)) 4月1日(火)～4月20日(日)	房総地域に古来より存在した馬牧が軍馬の生産地や酪農・牧羊に使われるようになるなど、牧の移り変わりの様子を資料や写真を用いて紹介します。
	「地中からのメッセージ～古墳・古代・中近世～ ー千葉県教育振興財団設立50周年記念展part2ー	9月6日(土)～10月26日(日)	千葉県教育振興財団設立50周年を記念して、今までの発掘調査で出土した選りすぐりの考古資料を展示し、千葉県の原始から中世期までを振り返ります。今回はpart2として古墳・古代・中近世の展示を行います。
	屋外展示「千葉の民俗芸能(仮)」	10月18日(土)～11月24日(月・祝)	千葉県内に伝わる民俗芸能を紹介し、獅子舞に焦点を当て紹介するとともに、実際に上演まで行います。
	企画展「房総の海辺のムラ(仮)」	12月6日(土)～2月1日(日)	下総・上総・安房地方の特徴ある漁村を取り上げ、海に支えられた人々の生活やその変遷を、漁具や錦絵、写真などで紹介します。
	【イベント】 「春のまつり」	5月2日(金)～6日(火・振休)	「あそびと暮らし」をテーマに伝統的な技の実演、昔の遊び体験、民俗芸能の上演を行います。5月5日(月・祝)は子どもの日にちなんだ催しものを実施します。
	「むらの縁日・夕涼み」	8月2日(土)・3日(日)	「涼む」をテーマに開館時間を変更(午後0時から午後7時30分)して開催し、夏にちなんだ製作体験、怪談話など縁日の賑わいや夕涼みの雰囲気を楽しめます。浴衣・甚平の方は入場無料。
	「秋のまつり」	10月4日(土)・5日(日)	「秋の収穫への感謝」をテーマに、収穫を祝うまつりです。伝統的な技の実演や民俗芸能の上演などを行います。
	「文化の日・日本遺産北総四都市デー」	11月3日(月・祝)	文化の日にふさわしい伝統の技の実演や民俗芸能の上演を行います。また、日本遺産「北総四都市江戸紀行」のガイダンス施設として、この遺産のストーリーや構成市である成田市・佐倉市・香取市・銚子市の伝統文化、観光・物産等を紹介します。文化の日のため入場無料。
	「むらのお正月」	1月3日(土)・4日(日)	「昔ながらのお正月を」をテーマに、年の始まりの華やぎを演出、箏の演奏や獅子舞など正月の風物詩が楽しめます。和服の方は入場無料。開館時間は午前9時30分から午後4時まで。
	「さくらまつり」	3月20日(金・祝)～25日(水) ※23日(月)を除く	「桜を楽しむ」をテーマに館内に咲き誇る300本の桜を紹介し、春や桜にちなんだ実演や体験を行います。3月22日(日)には大道芸などを実施します。
	【講座・観察会等】 「考古学講座」	4月20日(日)・7月27日(日)、 9月28日(日)・2月22日(日)	風土記の丘資料館の常設展示や企画展・トピックス展に即して、考古学に関する内容の講演を行います。
	「古墳ガイド」	4月5日(土)・6月8日(日)、 11月8日(土)・3月1日(日)	房総のむらとその周辺の古墳を当館職員が案内します。
	「建物ガイドツアー」	4月27日(日)・6月22日(日)、 11月15日(土)・3月7日(土)	房総のむらに移築されている文化財建造物3棟を当館職員が案内します。
	「展示解説会」	5月18日(日)・6月14日(土)、 8月9日(土)・10月13日(月・祝) 11月2日(日)・12月7日(日)、 1月25日(日)・3月29日(日)	風土記の丘資料館の常設展示を当館職員が案内します。
	「里山づくり講座」	6月28日(土)・11月29日(土)	房総のむらの里山づくりの解説と体験事業を行います。

事業種別	事業・企画名	実施予定期日	事業概要
社会教育等支援事業 (公益目的事業)	「伝統文化入門」	5月25日(日)・9月15日(月・祝)・ 12月21日(日)	伝統的な芸能などの実演や体験を通して、日本文化への理解を深めます。
	「子ども里山観察会」	7月20日(日)・10月11日(土)	子どもたちに身近な自然に親しんでもらうため、体験的な教室事業を行います。
	「里山観察会」	10月19日(日)・11月23日(日・祝)	房総のむらの豊かな里山環境を活かして、野生のきのこやコケ植物の観察会を行います。
	「野鳥観察会」	2月8日(日)	房総のむら及び周辺で見られる冬の野鳥を観察します。
	「ボランティアによる里山ギャラリー」	5月24日(土)・25日(日)、 10月25日(土)・26日(日)	来館者が里山で撮影した写真に、五・七・五等の言葉(俳句・短歌)を添えて、屋外に展示します。房総のむらのボランティアが同行し支援します。
	「ボランティアによる自然観察会」	毎月第2または第3日曜日	自然ガイドボランティアによる自然観察会を行います。
	「ユニセフ・ラブウォーク in 房総のむら」	11月23日(日・祝)	千葉県ユニセフ協会との共催事業として、館内外を会場に、参加費がユニセフ募金となるチャリティ・ウォーキングイベントを行います。
	「教員のための博物館利用研修会」	7月25日(金)	教職員を対象に、学校教育への支援の一環として、房総のむらを学校教育で利用する場合の学習ポイントなどを説明します。
	「町並み探検隊」	6月22日(日)・11月16日(日)	江戸時代に栄え、今にその歴史を伝える北総の名所をめぐるります。令和7年度は鎌ヶ谷市・市川市を訪ねます。
	「房総座(房総のむら落語会)」	6月29(日)・10月26(日)・2月7(土)	房総のむらの江戸風景にあう落語を上演することにより、来館者の拡大を図ります。
	「歴史の里の音楽会」	10月13日(月・祝)	国重要文化財旧学習院初等科正堂において、千葉交響楽団による房総のむらと季節にちなんだ室内楽の演奏会を開催します。
利用者サービス事業 (収益事業)	利用者サービス事業		売店での関連商品の販売や自動販売機を設置して清涼飲料水や軽食等を提供します。

(2)「鴨川青少年自然の家」指定管理業務受託に係る事業

千葉県教育委員会からの指定を受け、鴨川青少年自然の家(千葉県鴨川市太海122-1)の管理運営を行う。

ア 契約期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)

イ 指定管理契約金額 568,533千円(税込)

(内訳 R3:117,484千円 R4:115,208千円 R5:112,447千円 R6:111,697千円 R7:111,697千円)

ウ 主な業務内容

(ア) 青少年自然の家の目的を達成するために必要な業務

a 利用団体の活動支援及び助言・指導に関する業務

b 主催事業に関する業務

c 青少年教育指導者の研修に関する業務

(イ) 施設等の管理・運営に関する業務

a 施設・設備等の維持管理に関する業務

(a) 施設保守管理業務

(b) 設備機器の保守管理業務

(c) 自家用電気工作物

(d) PCB含有機器の保管

(e) 備品等管理業務

(f) 施設内外の清掃及び整備業務

(g) 危機管理業務

(h) 宿直業務

(i) 廃棄物処理業務

(j) 外構・植栽管理業務

(k) その他

b 施設の利用(利用の許可を含む)に関する業務

c 施設利用料の徴収に関する業務

d 利用者への食事の提供に関する業務

e 利用者へのサービスの提供に関する業務

f その他

エ 主な年間事業計画

事業種別	事業・企画名	実施予定期日	事業概要
社会教育等支援事業 (公益目的事業)	春の訪れを探す!「房総ハイキング」	4月13日(日)	春の暖かな気候を感じながら、様々な動植物の春の様子を観察します。
	ぶちデイキャンプ	4月19日(土)	タープ設営やBBQなどを通して、野外活動の楽しさや協力する事の大切さを体験します。
	関東ふれあいの旅～鴨川の渚百選を訪ねて～	5月11日(日)	鴨川の渚百選の自然に触れながら名所をめぐり、房総の魅力を再発見します。
	磯の生き物を観察しよう	6月14日(土)	講師の方から、磯の生き物についての説明を受けながら観察を行い、生き物に対する関心を高めます。
	体験活動指導者研修Ⅰ～海辺編～	7月5日(土)	シーカヤック体験を通して海辺の活動における安全管理の方法などを学び、指導者としての見識を深めます。
	マリンアドベンチャーin鴨青キャンプ	7月26(土)～27日(日)	鴨青の特色であるシーカヤックや海辺の様々な活動と宿泊を通して、子どもの自立心を養い、家族友人間の親睦、交流を図ります。
	真夏のウォーターサバイバル2025	8月9日(土)	水鉄砲や水風船等を使って、敷地内に仕掛けられた標的を倒したりしながら、鴨青オリジナルのサバイバルゲームを楽しみます。
	シーカヤックツーリング	8月30日(土)	房総の海を舞台に、普段目にするのできない景色を眺めながら、シーカヤックツーリングを楽しみます。
	鴨青キャンプin清和県民の森	9月20(土)～21日(日)	仲間と一緒にキャンプをする事で、協力することの大切さや自然の大切さを再発見します。
	カヤック大冒険～みずうみ編～	10月18(土)	カヤックツーリングを通して、水辺の動植物を湖上から観察するとともに、雄大な自然を肌で感じ、その醍醐味を味わいます。
	鴨青ハロウィンナイト	10月25日(土)	ゲームや仮装を通して、ハロウィンの行事に興味をもち、楽しみながらハロウィンの世界観を味わいます。 ハロウィンの行事を通して異年齢児や友だちの家族、地域の方との交流を深めます。
	第37回鴨青まつり	11月9日(日)	子どもから高齢者まで年代を超えた様々な方が鴨川青少年自然の家に集い、「鴨青まつり」とともに運営したり、楽しんだりすることにより、相互の理解を深めます。
	晩秋の山を歩こう	11月22日(土)	山歩きを通して、参加者同士の交流と親睦を深めるとともに、健康増進を図ります。
	連弾ピアノコンサートin鴨青	11月30日(日)	プロのピアニスト2名の連弾ユニットを招いて、その優美な演奏を聴きながら、癒しのひとときを過ごす機会にします。
	ウミホタル観察会Ⅰ	11月30日(日)	館山の海に生息するウミホタルの採集や観察を通して、南房総の自然の素晴らしさを体感するとともに、環境保護に対する意識を高めます。
	X'masワークショップ	12月20日(土)	自然の中から自分で探した材料を使って、季節を感じながら楽しくオリジナルのクリスマスリースを作ります。
	体験活動指導者研修Ⅱ～野外炊事編～	12月21日(日)	災害時を想定した野外炊事(カレー作り)の体験を通して防災についての関心・意欲を高めます。

事業種別	事業・企画名	実施予定期日	事業概要
社会教育等支援事業 (公益目的事業)	第7回鴨青オリパラピック	1月14日(水)	スポーツを通して、チームで協力することの大切さや人との触れ合い、コミュニケーションを取る楽しさを学び、地域交流を深めます。
	鴨青クラフト体験	1月17日(土)	のこぎりや金づちを使った木工体験を通して、その作業工程や物づくりの楽しさを体験します。
	ウミホタル観察会Ⅱ	2月1日(日)	館山の海に生息するウミホタルの採集や観察を通して、南房総の自然の素晴らしさを体感するとともに、環境保護に対する意識を高めます。
	ブルーダック千葉クエスト!	2月28日(土)	学校・学年を超えて、子ども同士の交流と親睦を図り、地域の文化・歴史への関心を高めます。
	鴨青本気おにごっこ	3月7日(土)	「子どもは風の子、元気な子」の言葉通り、寒さに負けず外を走り回ることによって基礎体力の向上を図ります。 遊びの王道のおにごっこは、ルールを工夫することで楽しさが増すことを知ってもらい、日常の遊びに繋がります。
	【共催】 高校生のためのボランティア講座①	6月8日(日)	ボランティア体験を通して多様な他者や社会と関わるにより、自己の在り方・生き方を見つめ直すとともに、ボランティアに関する知識や理解を深め、今後のボランティア活動に取り組む動機付けをします。
	【共催】 高校生のためのボランティア講座②	9月14日(日)	ボランティア体験を通して多様な他者や社会と関わるにより、自己の在り方・生き方を見つめ直すとともに、ボランティアに関する知識や理解を深め、今後のボランティア活動に取り組む動機付けをします。
	【共催】ブルーダック子ども教室	通年	地域の子ども会や学童クラブに所属する子どもたちが様々な体験を通して、知識や技能を身に付けたり好ましい人間関係づくりを学んだりします。
	【共催】ブルーダック土曜スクール	通年	地域の土曜スクールに所属する子どもたちが様々な体験を通して、知識や技能を身に付けたり人間関係づくりを学んだりします。
	【共催】 ブルーダック旗争奪親善少年ソフトボール大会	未定	鴨川市内・市外のソフトボールチームの親善試合を通して、技術の向上や他地区の子ども同士の親睦を深めるとともに、青少年の健全育成の一助とします。
利用者サービス事業 (収益事業)	【共催】 この本だいすき 房州鴨川セミナー	未定	児童文学作家や絵本作家を招き、子どもたちにたくさんの良い本に出会わせ、豊かな心の成長をはぐくむことについて、教師、父母が学び合います。
	【共催】ユニセフ学習会	未定	世界の子どものための支援活動を行うユニセフについての学習会を行うとともに、ラブウォークを通していい汗をかいて健康の喜びを分かち合う場とします。
	【共催】 セカンドスクール豊かな体験・確かな学び	未定	普段学校ではなかなかできない体験学習を計画し、自然体験や調査・発表、交流活動などを通して、充実した学びの場とします。
	利用者サービス事業		利用者の利便性の向上を図るため、自動販売機を設置して清涼飲料水等を提供します。

3 千葉県スポーツ振興基金の管理運営事業(公益目的事業)

千葉県スポーツ振興基金の運用益による安定した継続的な財源の下、県内のスポーツ団体等への助成を通じ、千葉県の生涯スポーツ及び競技スポーツの振興を図る。

事業名	事業概要
千葉県スポーツ振興基金の 管理・運営	本県のスポーツ・レクリエーション振興を図るため、千葉県スポーツ振興基金の管理・運営及び助成事業に関する業務を推進する。
	(1) 令和6年度末 造成見込額 1,253,662 千円
	(2) 令和6年度助成事業積立資産見込額 2,492 千円
	(3) 令和7年度造成目標
	記念品付き募金(クオカード) 784 千円
	基金協力自動販売機による寄附 他 651 千円
	合 計 1,435 千円
	(4) 令和7年度助成金
	千葉県スポーツ協会 3,190 千円
	千葉県レクリエーション協会 1,070 千円
	千葉県スポーツ推進委員連合会 1,070 千円
	市町村(27件) 3,300 千円
	千葉県障がい者スポーツ協会 300 千円
	総合型地域スポーツクラブ(8件) 600 千円
	合 計 9,530 千円
	(5) 会議
	千葉県スポーツ振興基金募金推進委員会幹事会(年1回・4月)
	千葉県スポーツ振興基金募金推進委員会(年1回・5月)
	千葉県スポーツ振興基金審査委員会(年1回・12月)